

奥武山公園内にある
龍洞寺開祖の墓

雪景色に映える奥武山 ～琉球八景「龍洞松濤」～

ニクス・ダイジエスTNAHA

いまだから170年くらい前、鎖国時代の日本国に空前の琉球ブームがわき起こったことがあります。葛飾北斎が、あの『富岳三十六景』を描いた1832年頃のことです。江戸の町には、すでに薩摩藩の支配下にあった琉球からの「江戸上り」の行列が練り歩いていました。目を凝らして行列に見とれる群集の中には、見慣れぬ異国の衣装をまとった琉球の人々をつぶさに観察する北斎の姿があったことでしょう。ちょうどその頃、北斎は浮世絵版画『琉球八景』8点を描いています。でも、北斎は実際に琉球を訪れたわけではありません。琉球ブームの頃に江戸で目にした冊封使の周焯が著した『琉球国史略』の挿絵を元に、見知らぬ異国の風景に思いを馳せたのでしよ。

北斎が、いかに琉球・那覇の地に憧れをもったかは、これまでの彼の作風には見られない幻想的な美しさで描かれた8点の浮世絵を見て、すぐに納得がいきました。当時は漫湖に浮かぶ小島だった奥武山を描いた「龍洞松濤」は、鬱蒼とした松林に覆われた龍洞寺が描かれています。なぜか雪景色になっていますが、北斎は琉球にも雪が降ると思ったのでしょうか。それがかえって静寂にまつまれた耽美的な風景を創りだしています。

ちようどその頃、北斎は浮世絵版画『琉球八景』8点を描いています。松を植え、1713年に開いたとされる寺跡とおぼしき場所には、現在もひっそりと開祖者「心海上人」の墓が建っています。

北斎が憧れたまち①
ぶらい那覇
奥武山

第28回 那覇市民バザール

～よみがえれ不用品～

日時 1月23日(日)
午前10時～午後2時
場所 那覇市民会館中ホール
主催 那覇市・那覇市婦人連合会

那覇市婦人連合会 ☎836-8252

第28回 首里織展

入場無料

日時 1月12日(水)～16日(日)
10:00～19:00
場所 那覇市ぶんかテンパス館3階ギャラリー
(国際通り・旧国際ショッピングセンター跡)
内容 工芸品の展示・販売
呈茶の無料サービス

主催・お問い合わせ
那覇伝統織物事業協同組合 ☎887-2746



イーストカレント

宝くじ文化公演

尺八 藤原道山 & 琴 みやざきみえこ

イーストカレントコンサート

日時 平成17年2月11日(金) 19時開演
場所 パレット市民劇場 ゲスト 二胡奏者 周霞
入場料 前売り1,500円(当日2,000円) 全席自由席
チケット販売 那覇市民会館、パレット市民劇場

リウボウ、沖縄三越、コープあぶれ他、
※宝くじの助成により、通常料金の半額となっております。

お問い合わせ 文化振興課 ☎855-5081

有料広告を募集します!

広告媒体 ①「広報なは市民の友」
平成17年5月号以降(毎月1回1日発行)
②「那覇市ホームページ」
平成17年5月1日以降(随時更新)

掲載基準 ●政治・宗教に関しないもの
●公序良俗に反しないもの、など

掲載場所 ①広報紙2面・3面・6面下枠、8面の3枠
②HPトップページ

申込締切 掲載したい月の2カ月前まで
※有料広告掲載実施については
市議会2月定例会で決定します。

お問い合わせ 秘書広報課 ☎862-9942



2面・6面はこの部分が広告スペース



より質の高い救急医療を 市立病院急病センターを全面改修

市立病院の地下1階にある急病センターでは、年々増加している救急医療への更なる充実を目指して施設の全面改修を行い、12月10日完成しました。

今回の改修では、患者のみなさんと家族の方々の利便性に配慮した授乳室や畳間の設置、診療室が5室から8室へと増設されたほか、入院室が6床整備されました。

今後も市民の健康を守る地域医療に貢献できるように取り組んでいきます。



秋空の下、笑顔の輪広がる 第22回那覇市障害者運動会

障がいを持つ方とその家族、関係者のみなさんが集う毎年恒例の「那覇市障害者運動会」が、11月21日開南小学校グラウンドで行なわれました。

那覇(本庁)・真和志・首里・小禄の4地区に分かれて、パン食い競争や綱引きなどの競技が行われ、視覚や聴覚など各障がい別に競った混合リレーでは大接戦となり、会場を盛り上げました。空高く、澄み渡った秋晴れの下、スポーツを通して楽しい一日を過ごしました。



水鳥たちの湿地を守ろう 第10回国場川水あしび

多くの市民の皆様は、身近に残された貴重な自然に親しみながら、水辺の環境保全の大切さを認識してもらおうと、12月11日(土)「第10回国場川水あしび」が行われました。

参加した市民は約400名。5つのグループに分かれた参加者は、斉に、漫湖周辺の大清掃を行いました。古タイヤに空き缶、ビニールなど、あまりのごみの多さに参加した子どもたちもびっくりしていました。この日は、漫湖に棲む生物ともふれあうなど、水辺を楽しみました。



新春の願い、天まで届け! 親子ふれあい教室「ふうたんを作ろう」

八重山地方に伝わるカラクリ風「ふうたん」作りを通して、先人の知恵を学びながら親子で風作りを楽しむ「親子ふれあい教室」が先ごろ、久茂地公民館で行われました。

参加した9組20人のみなさんは、竹を蝶の形にしならせるのに苦心しながらも「ふうたん」作りにチャレンジしました。「市内で風揚げができる場所が少なくなったが、親子で風揚げの楽しさを感じてもらいたい」と、講師の上運天研成さん。新年への願いをこめて空高く揚げてほしいものですね。

ニクス・ダイジエスTNAHA